



徳島県 経営戦略部 財政課

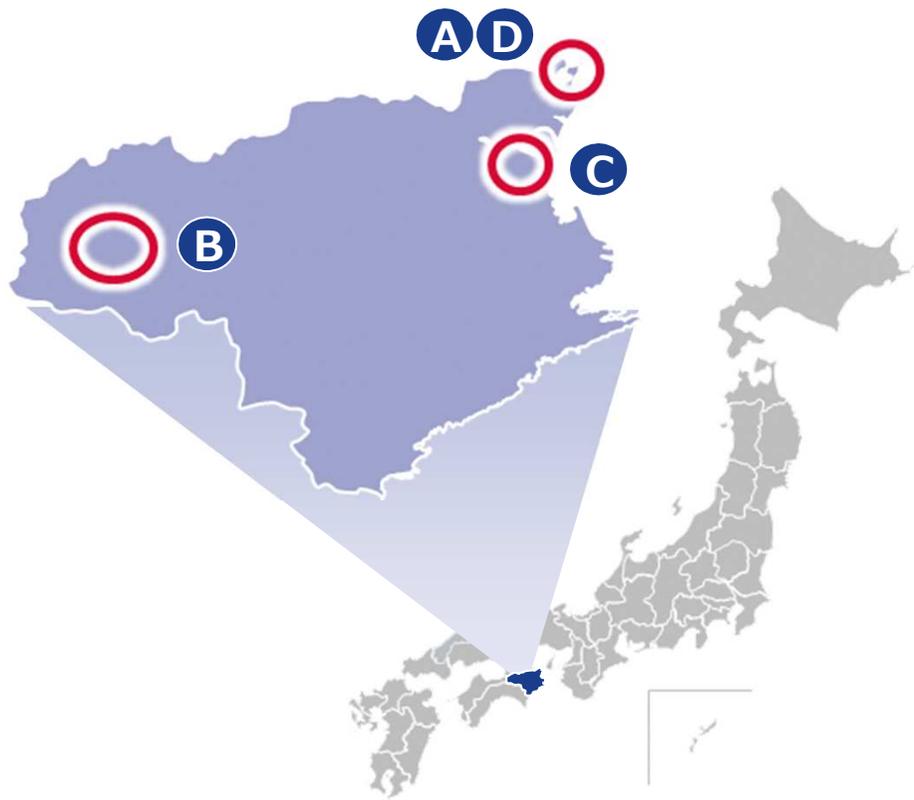
# 徳島県の経営ビジョンと財政状況

令和元年6月





# 徳島県の概要



A



大鳴門橋・渦潮

B



祖谷溪谷

C



阿波おどり

D



大塚国際美術館

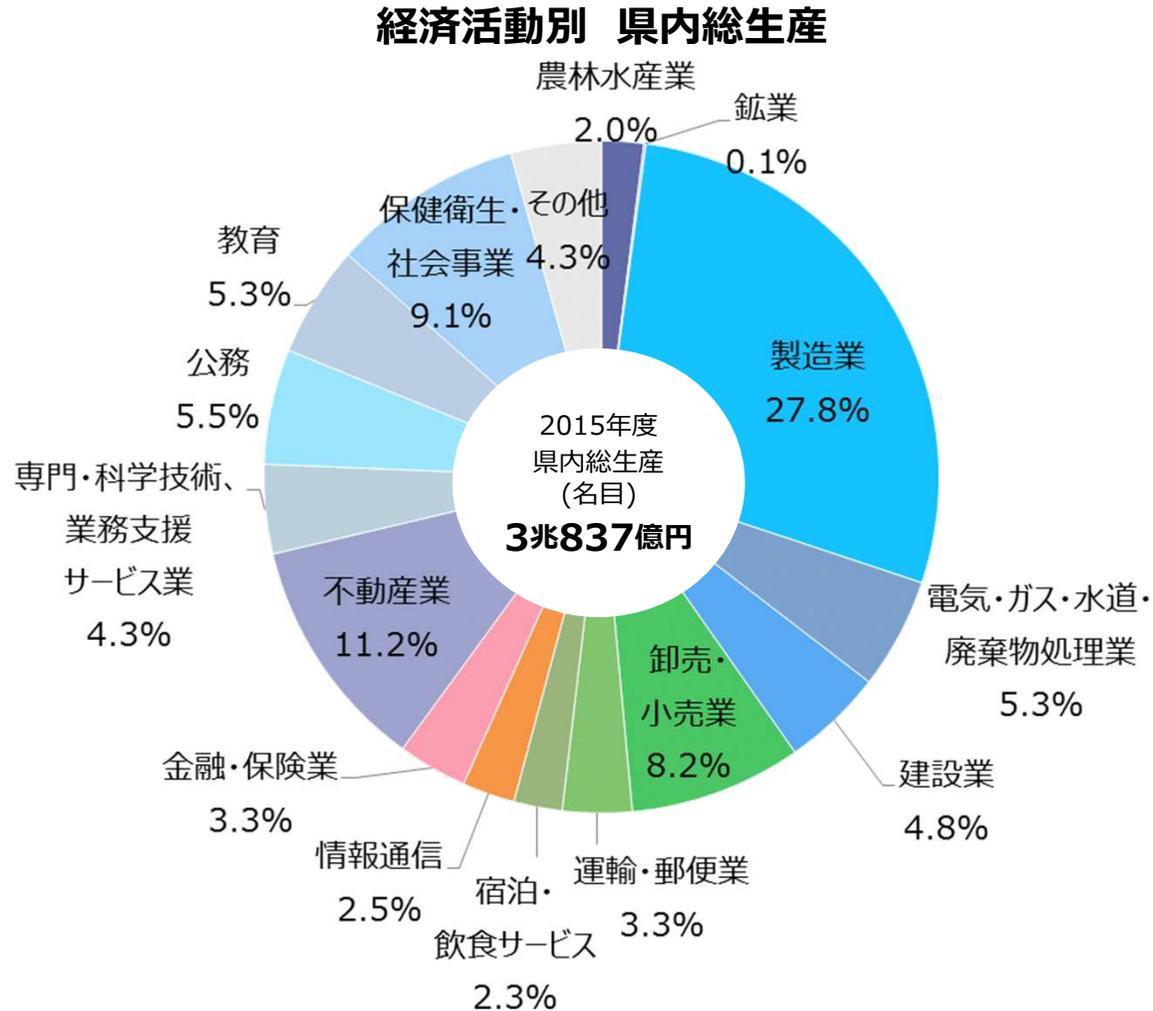
## 徳島県のデータ

面積	4,146.75km <sup>2</sup>
人口 (H31.4.1時点)	731,069人
世帯数 (H31.4.1時点)	308,865世帯
市町村数	8市15町1村



# 徳島県の強み①～県内総生産のバランスの良さ～

特定の産業に大きく依存せず、安定した税収基盤

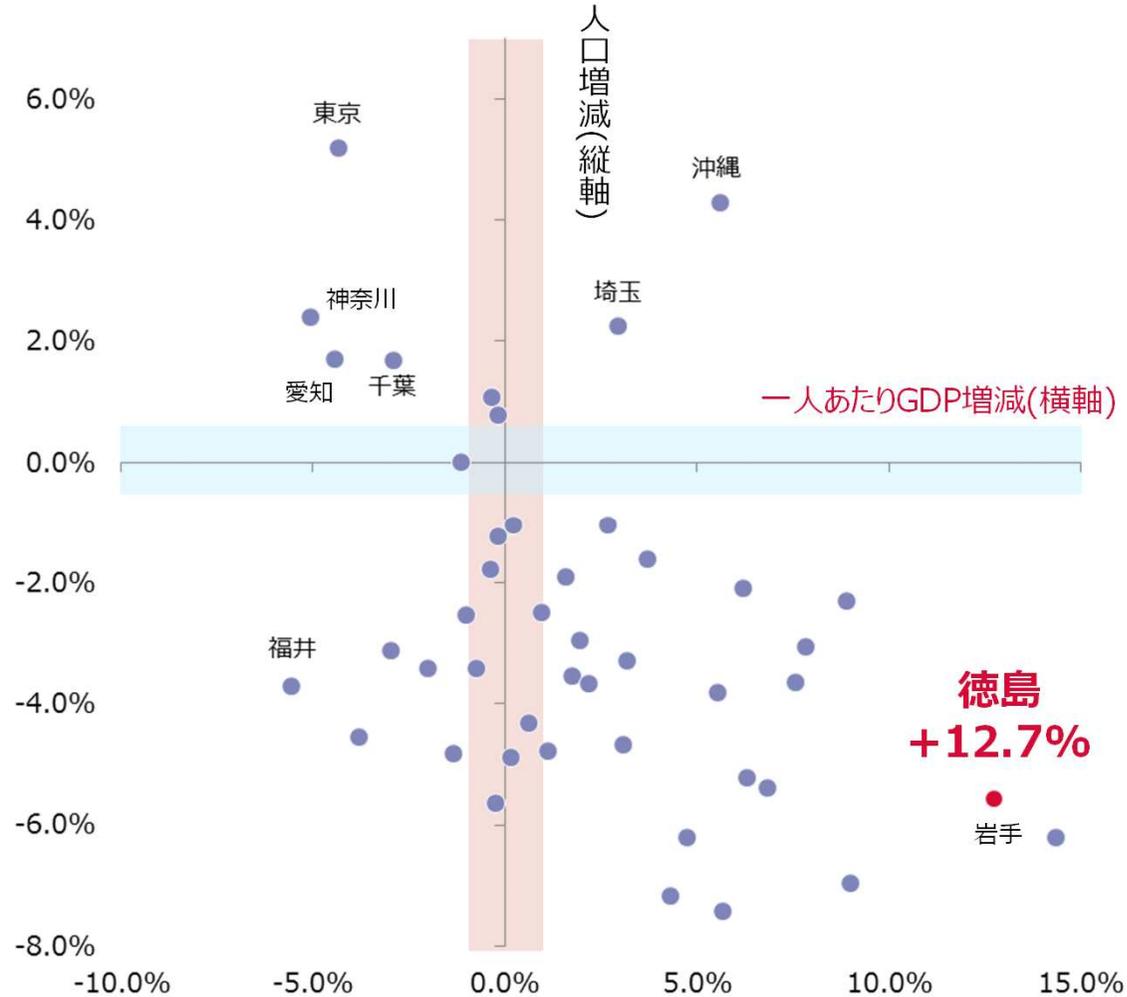




# 徳島県の強み②～経済成長の実績～

## 人口減の中でもしっかりとした経済成長

H19年度～H27年度の一人あたりGDP・人口の変化率

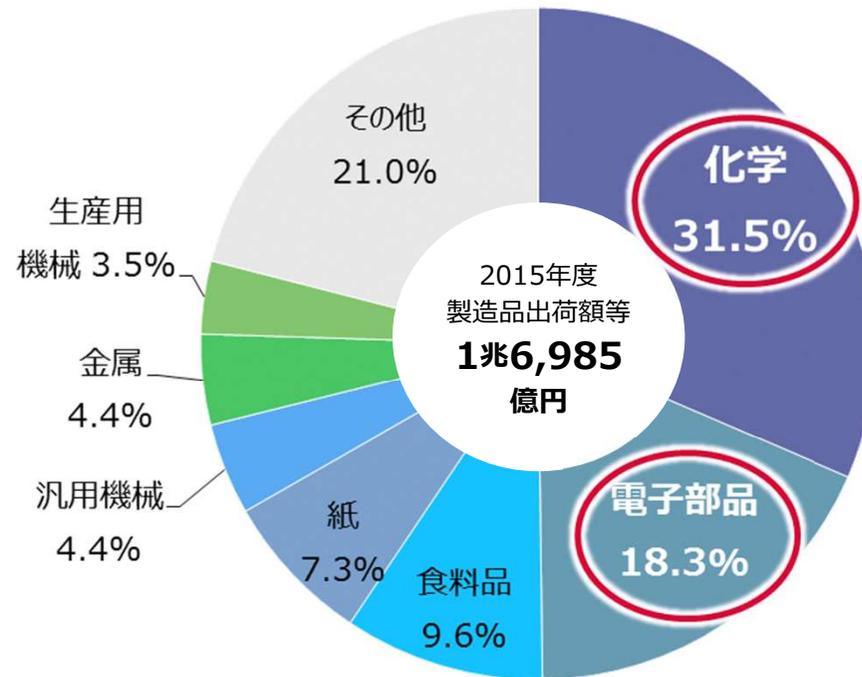




# 徳島県の強み③～主力産業の構成～

主力産業 = 化学・電子部品

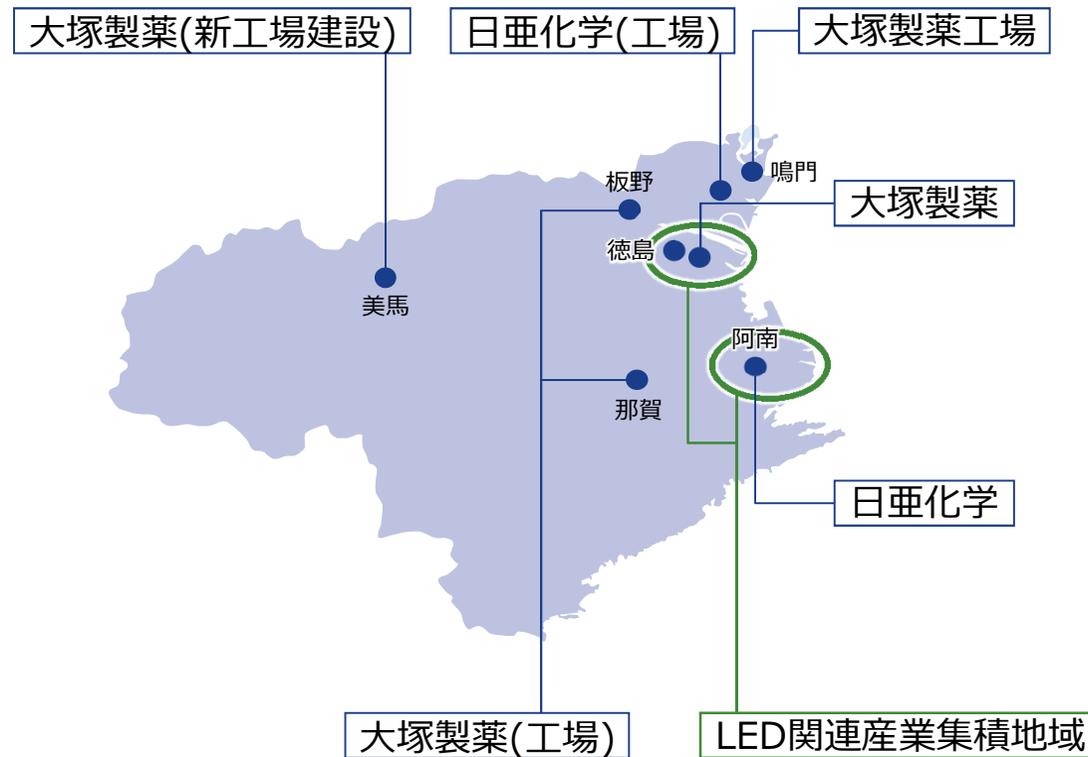
製造品出荷額の産業別構成比





# 徳島県の強み④～大手企業の立地状況～

## 県内各所に 大塚製薬・日亜化学の工場



# LEDバレイ構想の推進



## 世界最大級のLED生産拠点

### LEDバレイ構想

- 1993年、地元企業によって世界初となる青色LEDが製品化
- LED分野で世界的な拠点形成を目指す「LEDバレイ構想」策定
- 以降、県内外から150社を超えるLED関連企業が集積

### LEDの応用製品

性能評価体制や製品・技術開発支援等によりトータルサポート



LED 信号機



LED アート



完全閉鎖型 LED 植物工場



卓上型LED  
サインシステム

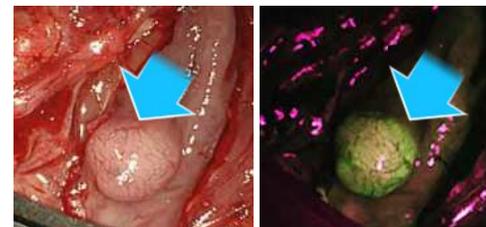
## “次世代の光”を創出・応用

国の地方大学・地域産業創生交付金を活用(全国7団体)  
→5年で50億円以上

### ポストLEDを中核とした新たな光応用・製品開発

- 「深紫外」・・・ 各種殺菌・医療へ応用
- 「赤外光コム」・・・ 物質計測・分析への応用
- 「テラヘルツ」・・・ 非破壊検査への応用

### 近赤外蛍光の内視鏡



通常光観察

蛍光観察

光応用専門人材の育成

光関連産業の振興



# 徳島は宣言する「vs 東京」

大都市の象徴・東京にない価値を、「徳島の魅力」として発信

## 「vs東京」のコンセプト

- 地方都市のプロモーション活動が活性化している中、各県の特徴が微差になっ  
てしまい、徳島県が後発としてプロモーションを行っても難しい状況に
- かかる状況下、他の都道府県のプロモーション合戦に埋もれる事なく、クレバーに、そして  
インパクトのある共通コンセプトを持って徳島県を打ち出して行くことを狙いとして掲揚

HPにコンセプト動画を掲載



徳島は宣言する  
vs 東京



# 光ブロードバンド環境の活用

## 全国屈指の「光ブロードバンド環境」

地デジ導入を機に  
**「全県CATV網」**整備  
ピンチをチャンスに!



CATV世帯普及(H30.3末)  
**90.7%**  
7年連続・全国一



## 地方創生の全国モデル！「サテライトオフィス」

## 進む情報通信関連産業の集積

### サテライトオフィスプロジェクト

県内 **13市町村65社**進出 (H31.4.17現在)



あわえ  
(美波町)

古民家の活用



Sansan  
(神山町)

柔軟な働き方  
の実現

### ～コールセンター、データセンター等の誘致～

平成15年度 **立地ゼロ**



**23社31事業所**進出 (R元,5末)  
**1,300人超**の地元雇用を創出

戦略的企業誘致による「しごと」と「人材」の創出



# 消費者行政の発展、G20 消費者政策国際会合 in 徳島

## 「消費者行政」発展・創造の拠点に

- 平成29年7月、徳島県庁10階に  
「消費者行政新未来創造オフィス」を開設

### 新次元の消費者行政・消費者教育の取組み

### G20 消費者政策国際会合 in 徳島 (9/5-6)



若者向け消費者庁作成教材  
の活用

見守りネットワークの構築



エシカル消費の普及

### 徳島県の消費者行政・消費者教育の取組みを世界に発信



徳島県の魅力、  
取組みを発信



本県と消費者庁との  
国際会合共同事務局を設置



# 人生100年時代！健康寿命延伸のための取組み

## 打倒!! 糖尿病 & フレイル対策

### 「楽しく！」「お得に！」健康ポイント事業

- アプリを活用、健康づくりをポイント化
- 県独自のインセンティブを提供（県産品等）、「徳島県ポイント」との交換



### 県民総ぐるみ！「フレイル予防作戦」の展開

- 介護保険施設を「健康にぎわいの場」に
  - ウェルネス教室の開催
  - 新たな「フィットネスクラブ」のイメージ



### フレイルとは

加齢に伴い心身の活力が低下し、入院や要介護の危険性が高まる状態



# 生産性向上のための取組み

## 「第4次産業革命」の実装

### 背景：

- 「超スマート社会」・5Gの到来
- 農家人口・建設業就業者数の65歳以上割合の増加

## 「スマート農林水産業」の実装

- 若手農林漁業者のスマート化を後押し
  - 「農山漁村未来創造事業」(企画提案型)に若手優先枠創設
  - AIによる熟度判定システム
- 果実の熟度をスマホで判定(現在開発中)





# 災害対策の取組み

## 未知なる災害を迎え撃つ「事前復興」の推進

### 事前復興とは

平時から、災害発生後を見据え、被害の最小化に向けた都市計画やまちづくりなど、復旧・復興に必要な体制を整備・構築

### 災害関連死ゼロへ！快適避難環境の整備

- 県立学校体育館「快適避難所モデル」構築
- 平時は「スポーツの拠点」、災害時は「快適避難所」
- 市町村立学校体育館の空調導入モデルに

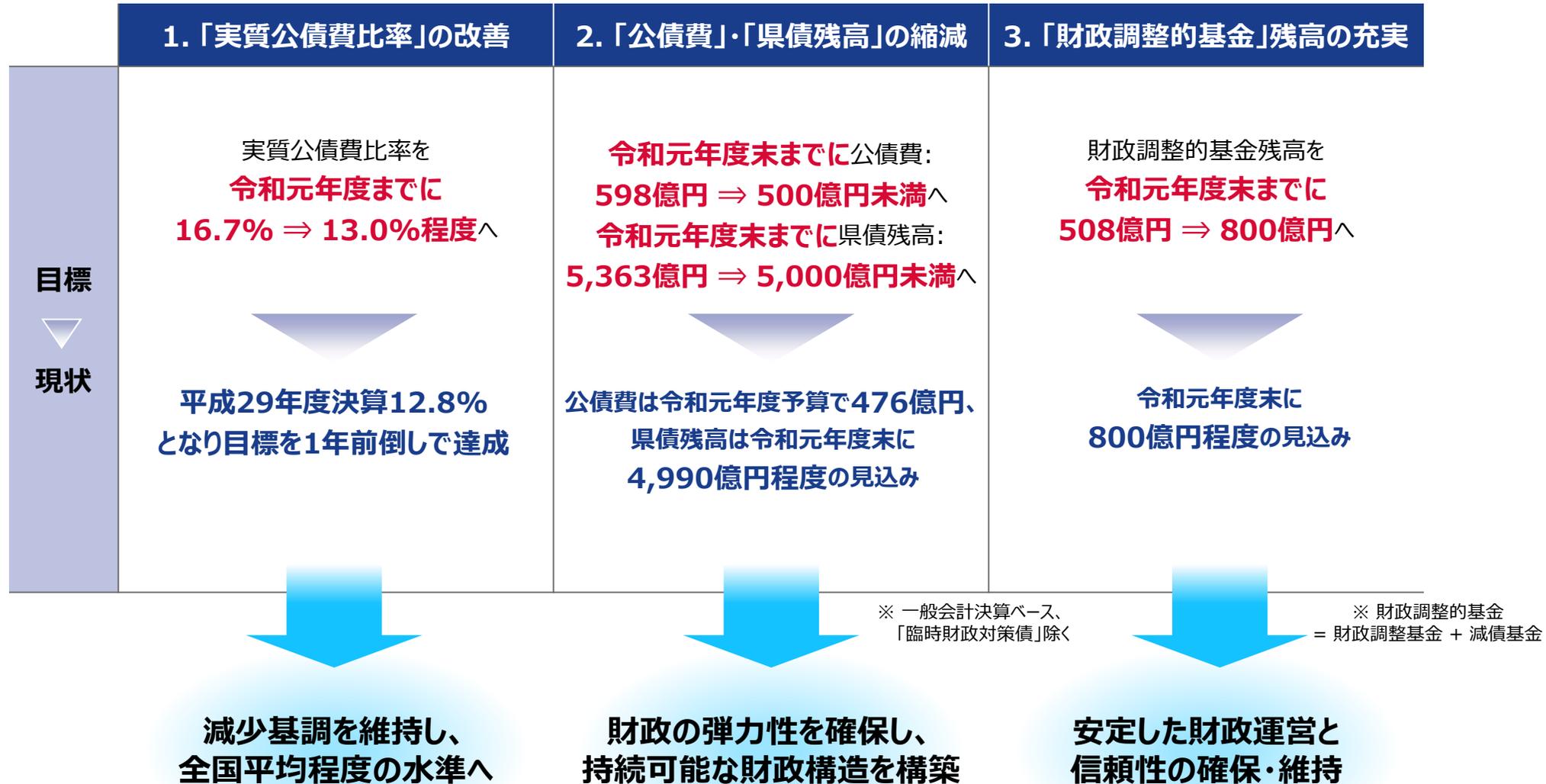


### 命をつなぐ！災害時の医薬品供給体制の確保

- 「災害時おくすり供給車両(仮称)」 **四国初**
- 避難所に薬局機能(モバイルファーマシー)導入



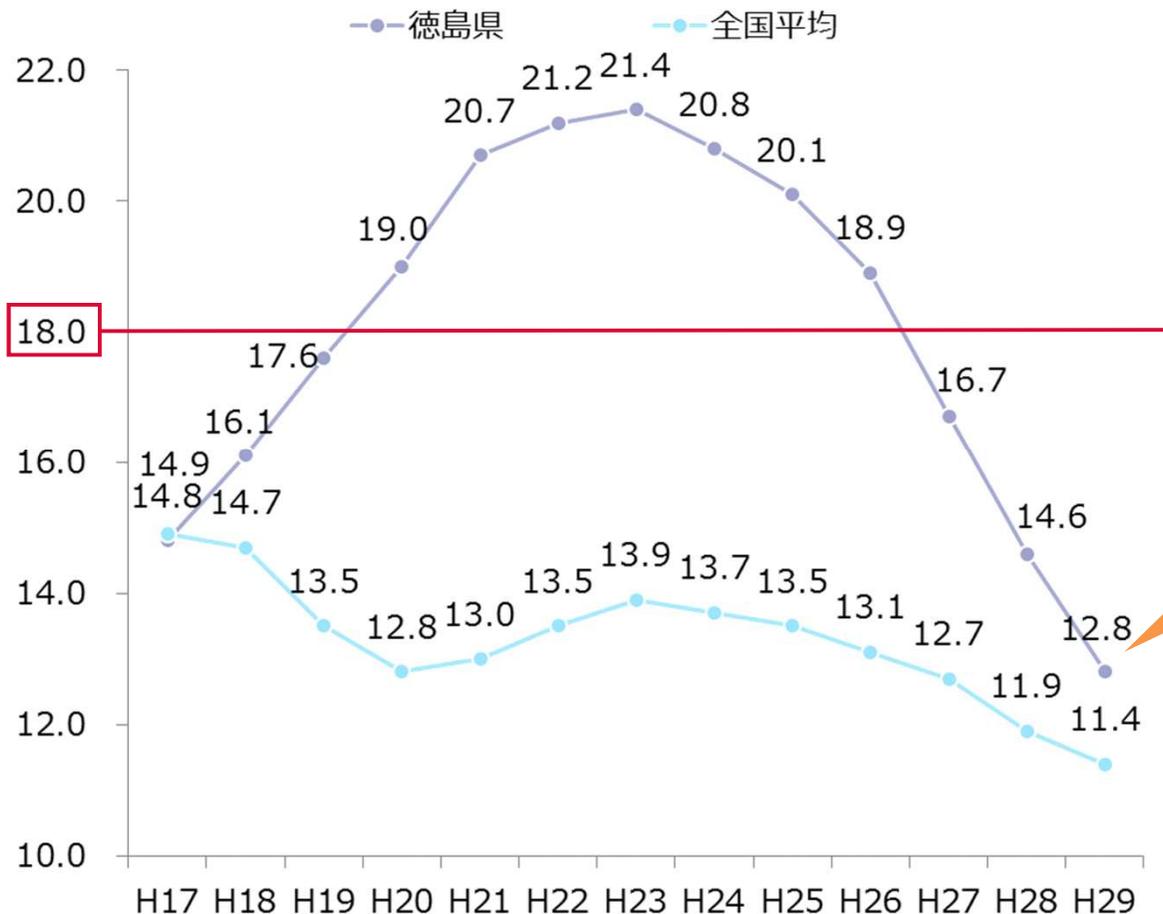
# 財政構造改革基本方針における改革目標





# 実質公債費比率の推移

起債許可団体からH28年度に脱却後も、更に改善を続ける



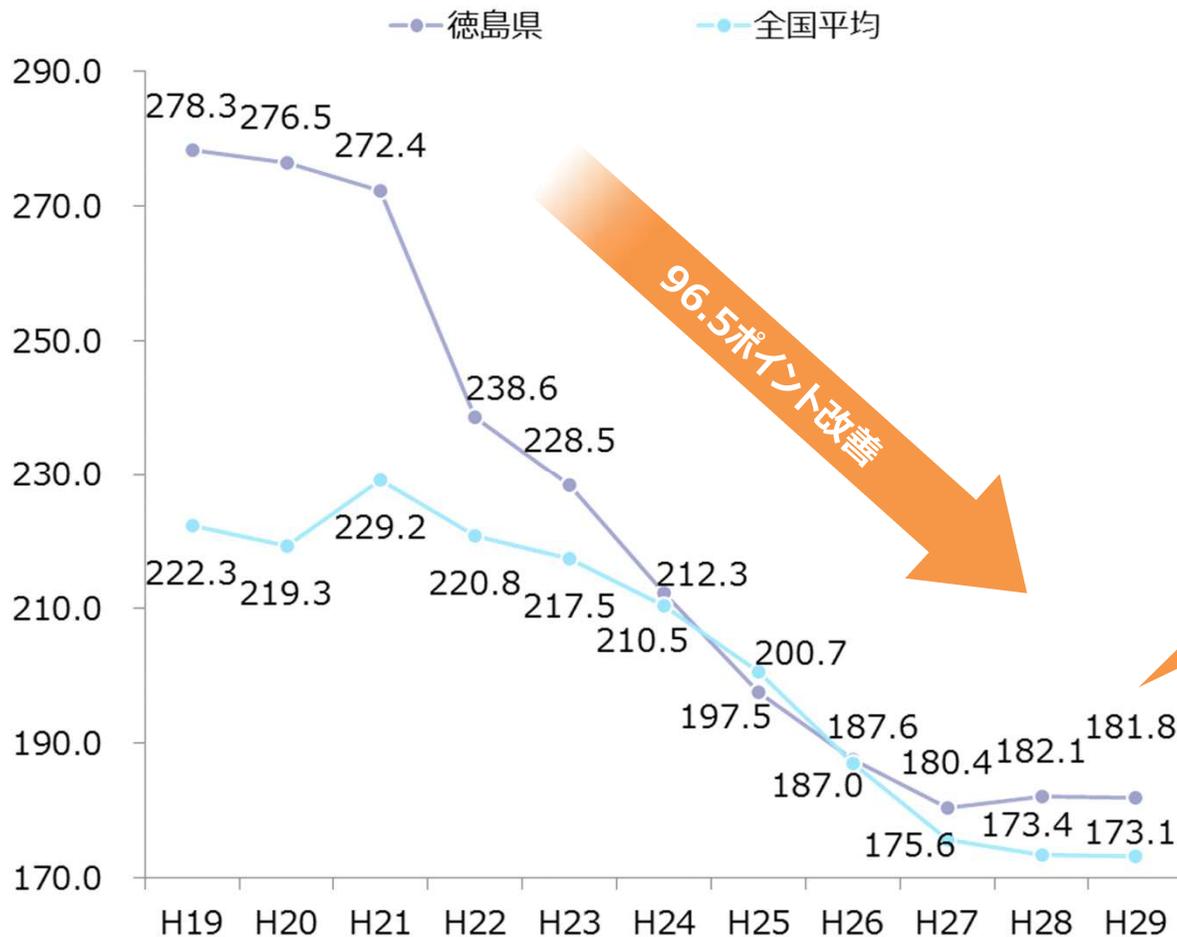
13.0%の目標を  
すでに達成

平成28年度 ⇒ 平成29年度の改善度合：全国2位



# 将来負担比率の推移

## 県債残高の縮減により着実に改善



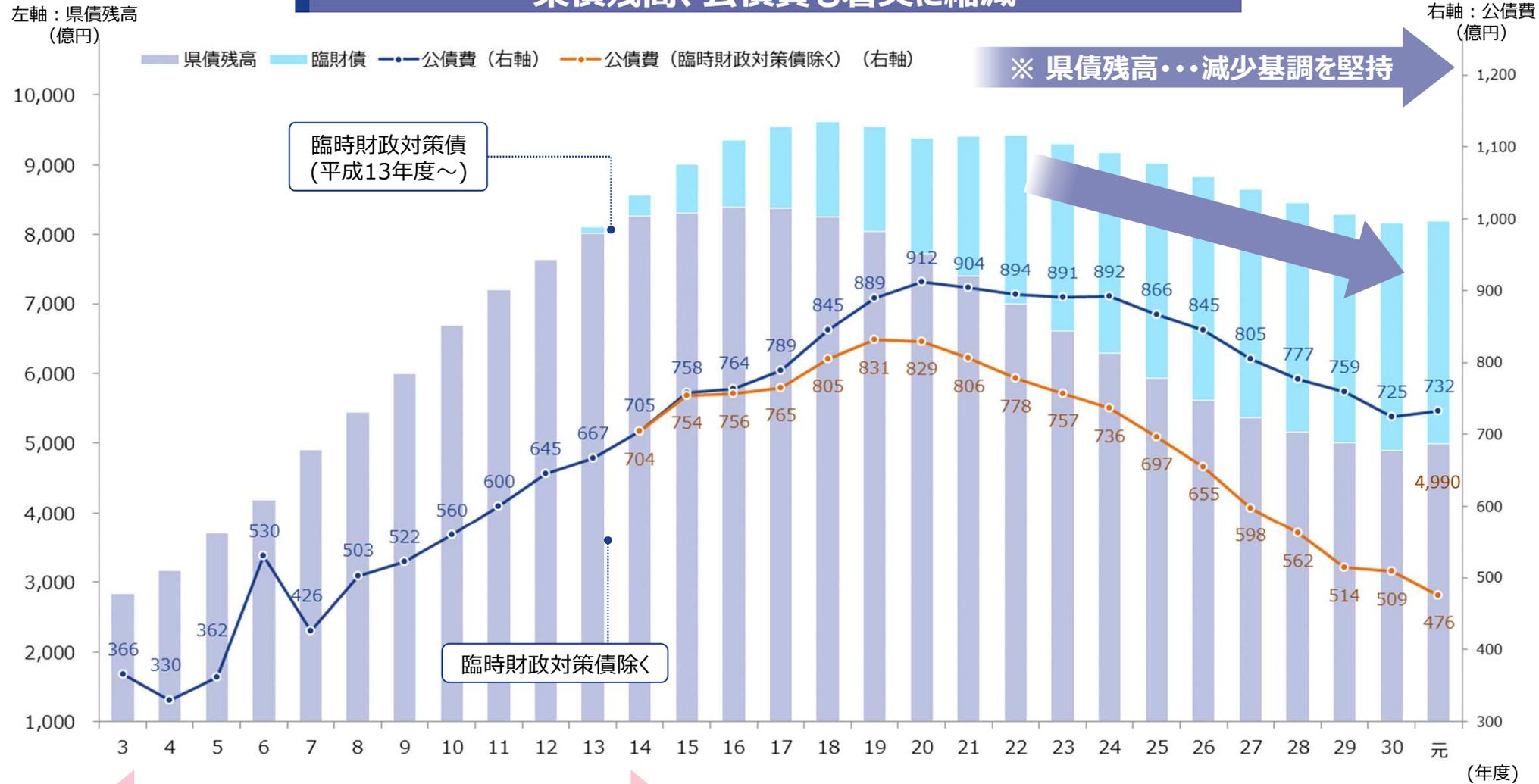
前年度より0.3ポイント  
改善

10年間の改善度合 **96.5ポイント** : 全国5位

# 県債残高と公債費の推移



## 県債残高、公債費も着実に縮減



総合経済対策実施期間(平成4年度～平成14年度)

※ 公債費の平成6年度は、NTT債繰上償還金を除いた数値  
 ※ 一般会計決算ベース、H30、R元は令和元年6月時点での見込み

# 基金残高



## 基金への着実な積立を遂行



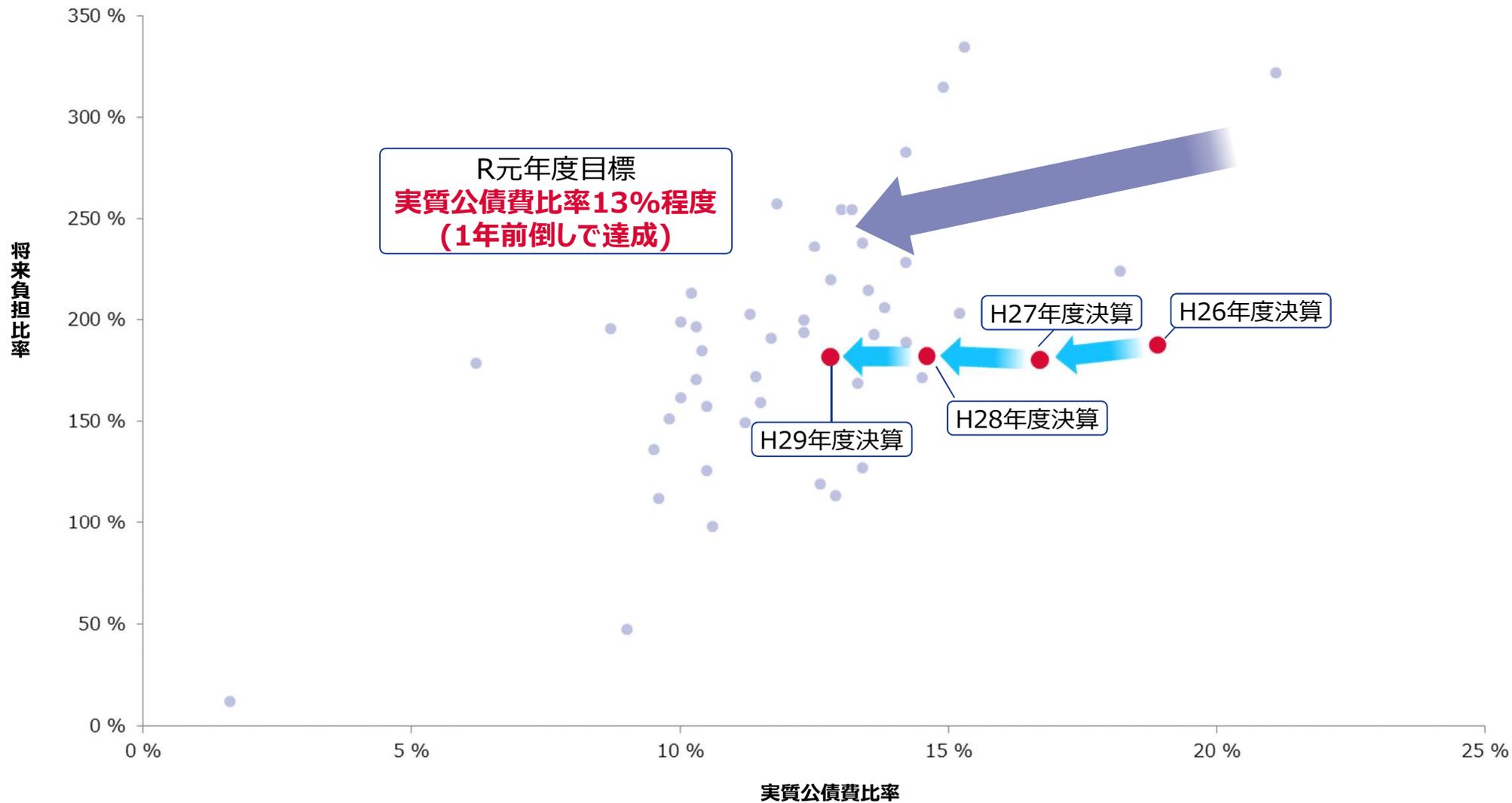
※ 平成30年度末は2月補正予算反映後の残高見込み

※ 令和元年度末は当初予算反映後の残高見込み



# 他都道府県・政令市との比較

他団体との比較の中でも顕著な改善



# 予算編成における創意工夫 ～徳島発の新たな行政手法～



## 新 徳島発! スマート予算事業

新

### 徳島発! スマート予算事業

令和元年度予算(骨格 + 肉付け)4,946億円に加え、徳島ならではの「**第2の予算**」として、施策の推進には予算が伴うという「固定観念」から脱却する「**ゼロ予算の理念**」のもとに、「未知の世界」を創意工夫により切り拓く事業

### これまでの 取組み

- H19～ とくしま“トクトク”事業
- H27～ とくしま“実になる”事業(6区分)
- H22～ 実証実験・モデル事業(2区分)
- H23～ 歳出の中から歳入を生み出す取組み(1区分)

統合・  
リニューアル

令和  
元年度～

### 新 徳島発! スマート予算事業【全280事業】

- 平成30年度まで実施してきた「とくしま“実になる”事業」等を統合・リニューアルし、新たに3本柱で構成
- 新たに2区分を創設するとともに、従来の9区分を6区分(新2区分含む)にまとめ、分かりやすく体系化して発信!

## I 進化する! 「ゼロ予算」事業

【主な事例】

新 高校生自転車  
セーフティラリー事業

～学校をあげての創意工夫で～



ゼロ予算事業 92事業

## II 展開する! 「価値創造」事業

【主な事例】

新 里山の「宝」を再発見!  
にぎわい拠点整備事業

～旧果樹研究所を活用～



新 リタイアインフラ価値創造事業 11事業

## III 先導する! 「未知挑戦」事業

【主な事例】

新 とくしま丸ごと  
AIコンサルジュ(仮称)事業

～ご質問に24時間対応～



実証実験・モデル事業 61事業

県民協働・スポンサー事業 59事業

歳出の中から歳入を生み出す取組み 40事業

新 新未来実装事業 17事業



# 格付け取得

## (株)格付投資情報センター(R&I)

# AA

## H20年度から継続して取得

### 評価内容

- 医薬品関連やLED分野で優良企業が立地し、雇用、税収面で地域経済を支えており、特に「LEDバレイ構想」の推進によりLED関連企業の集積が進み、県の重要産業となっていること
- 全国屈指の光ブロードバンド環境による情報インフラ基盤の構築が企業誘致、地方創生の面で有効に機能していること
- 「ゼロ予算事業」や「歳出の中から歳入を生み出す取組み」など独創的な発想で様々な行政手法を取り入れ、実績を上げていること
- 県債残高の減少や実質公債費比率のさらなる改善など行財政改革が着実に進展していること



# 市場公募債の発行計画

## 令和元年度発行計画

(単位：億円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共同債	-	-	40	-	80	-	-	-	30	-	-	50
10年債	-	-	-	-	-	-	-	100	-	-	-	-
20年 定時償還債	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-

例年どおり共同債、個別発行10年債を発行するほか、  
フレックス枠にて昨年度・一昨年度に引き続き、主幹事方式で20年定時償還債を発行



## お問い合わせ先

# 徳島県 経営戦略部 財政課 予算第二担当

〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

TEL	088-621-3204
FAX	088-621-2827
e-mail	zaiseika@pref.tokushima.jp
HPアドレス	<a href="https://www.pref.tokushima.lg.jp/">https://www.pref.tokushima.lg.jp/</a>

